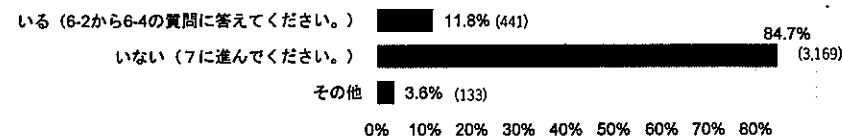


子どもの権利に関する市立学校アンケート結果《抜粋》

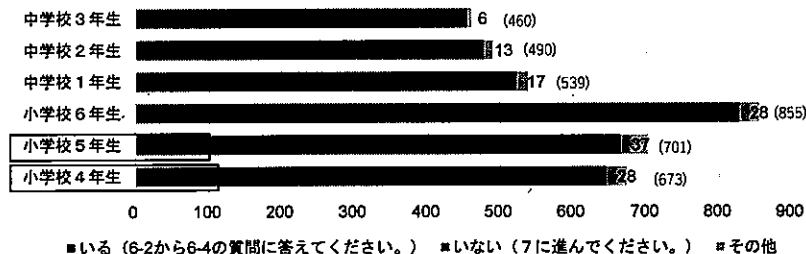
アンケート結果

6-1. もともと、大人がやると考えられているような家事(例: 食事の用意、洗たく、そうじ)や家族の世話(例: 病院へのつきそい、衣服の脱ぎ着の世話)などを、大人の代わりにいつも行っている子どものことを「ヤングケアラー」と言われています。家族の中に、あなたがお世話している人はいますか?

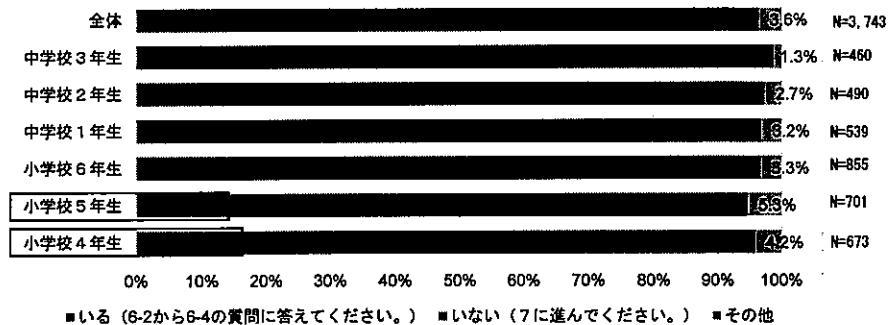
N=3,743件



学年ごとの件数 (件)



学年ごとの割合 (%)



- 世話をしている家族が「いる」と回答した割合(件数)は、11.8% (441件) でした。
- 世話をしている家族が「いる」の回答件数441件のうち、約半数 (220件) が小学4年生 (115件) 及び小学5年生 (105件) でした。
- 中学生では、世話をしている家族が「いる」と回答した割合 (件数) は、9.5% (142件) でした。
- 令和2年12月実施の国調査 (中学2年生対象: 5.7%) よりも高い回答割合でした。

アンケート概要

アンケートの目的: 市立学校の児童生徒に子どもの権利に関するアンケートを実施することを通じて、子どもの権利に関する啓発を行うとともに、市の子どもの権利に関する条例検討委員会における検討の参考とすること。

対象者: 市立学校 (小4~中3) 全児童生徒

実施期間: 令和3年8月31日から令和3年9月10日まで

実施方法: 児童生徒に配付されているタブレット端末により無記名回答

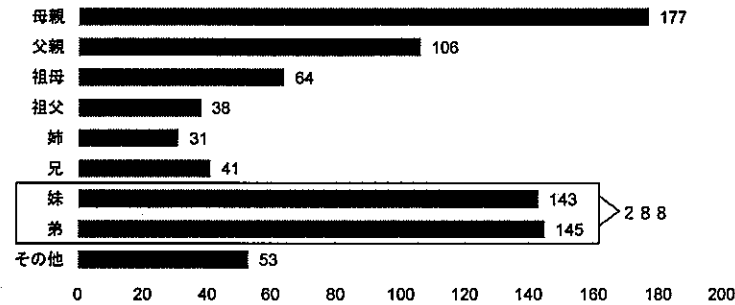
調査者数: 4,928件

回答総数: 3,743件

回答率: 76.0%

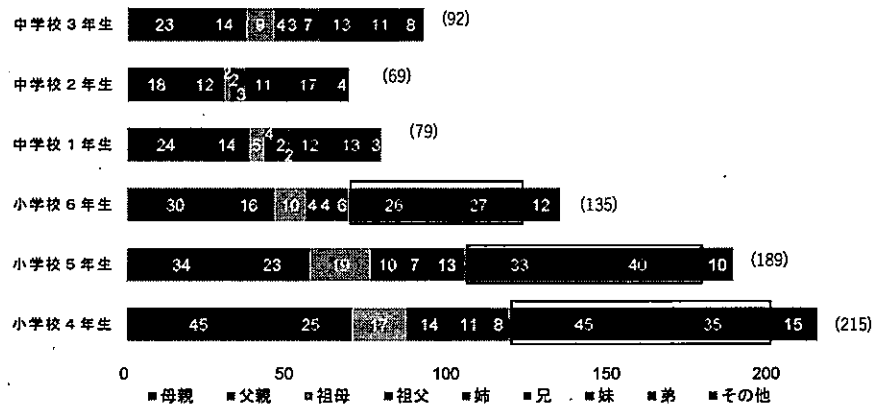
6-2. 「いる」と回答した人に聞きます。あなたは、だれのお世話をしていますか？（あてはまるものすべて選んでください。）

N=467



※自由記載、少数回答は省略

学年ごとの件数（件）



○全ての学年で、世話をしている家族は、年下のきょうだい（妹・弟の合計件数）の回答が最も多くなりました。

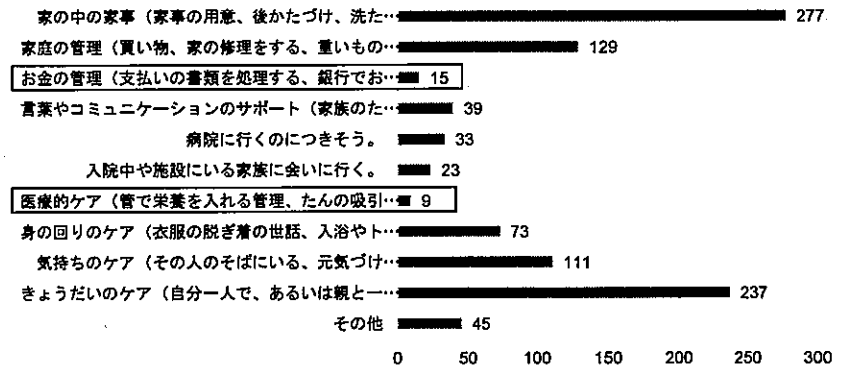
○年下のきょうだい（妹・弟）に次いで、母親、父親、祖母との回答が多くなりました。

○アンケート実施が夏休み明けだったため、夏休み期間に、両親の手伝いをする機会やきょうだいの世話を（一緒に過ごす）機会、祖父母の世話を（一緒に過ごす）機会がふえていたことも考えられます。

○「その他」には、犬、猫、金魚、ペット、曾祖父母、いとこ、朝顔の水やり、皿を並べる、など様々な回答がありました。

6-3. 「いる」と回答した人に聞きます。あなたは、どんなことを行っていますか？（あてはまるものすべて選んでください。）

N=465



学年ごとの件数（件）

	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	その他	合計
家の中の家事（家事の用意、後かたづけ、洗たく、そうじなど）をしている	58	59	47	40	33	38	2	277
家庭の管理（買い物、家の修理をする、重いものを選ぶなど）をしている	29	31	23	13	14	17	2	129
お金の管理（支払いの書類を処理する、銀行でお金を出し入れするなど）をしている	5	5	0	1	0	2	2	15
言葉やコミュニケーションのサポート（家族のために通訳をする、書類や手紙などを説明して対応するなど）をしている	8	7	6	6	3	7	2	39
病院に行くのにつきそう	9	10	4	2	1	4	3	33
入院中や施設にいる家族に会いに行く	7	4	4	1	1	4	2	23
医療的ケア（管で栄養を入れる管理、たんの吸引など）をしている	2	2	0	1	1	1	2	9
身の回りのケア（衣服の脱ぎ着の世話、入浴やトイレの世話、移動の世話など）をしている	15	20	12	6	5	11	4	73
気持ちのケア（その人のそばにいる、元気づける、話しかける、見守る、その人を散歩に連れていくなど）をしている	30	27	16	14	9	13	2	111
きょうだいのケア（自分一人で、あるいは親と一緒に、きょうだいの世話を）している	68	61	42	24	17	22	3	237
その他	17	13	3	4	3	4	1	45

○全ての学年で、「家の中の家事（家事の用意、後かたづけ、洗たく、そうじなど）をしている」（277件）、「きょうだいのケア（自分一人で、あるいは親と一緒に、きょうだいの世話を）している」（237件）の回答件数が多くなっています。

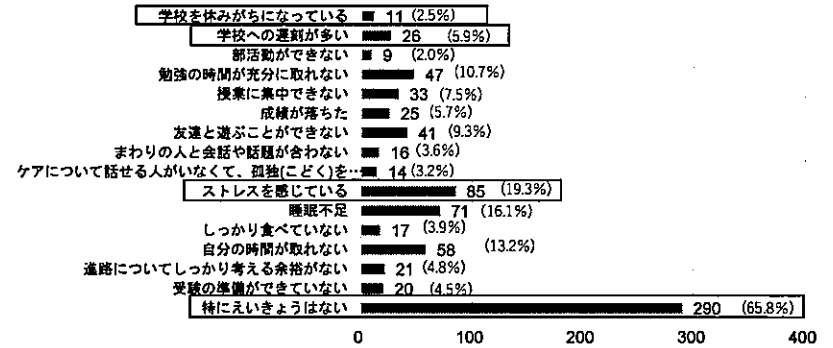
○「お金の管理（支払いの書類を処理する、銀行でお金を出し入れするなど）している」（15件）、「医療的ケア（管で栄養を入れる管理、たんの吸引など）をしている」（9件）など、子どもの年齢や成熟度に合わない重すぎる責任や作業をしていると思われる回答もありました。

○「その他」の回答には以下のような記載がありました（抜粋）。なかには、障害のあるきょうだいのお世話をしていると思われる記載もありました。

きょうだいの泣き抑え
トレーニングの相手になってあげる。
ペットの世話
一緒に、勉強したり問題で間違えているところを、一緒に直したりします。
一緒に遊んであげる
金魚にエサを上げる
喧嘩を取める
姉がイジメられたとき。(彼氏に) 実際にあった。
飼っている猫の餌やりなど。
持ってきてと言われたものを持ってくる
障害がある、弟はゲームがないときれるから自分のゲームを、貸してあげる。
食事
体で支える。そのために身長体重制限がある。毎回身長が5センチメートルほど追いつかない。
飯
妹と一緒に遊んでいる。
妹や弟と一緒に遊ぶ。
菓を時間を教える
インコのエサやり掃除水やり
お皿のじゅんび
ゴミ捨て たまに料理
ご飯をあげる
じゅんびの手伝い 勉強のアドバイス
ピッチャーに水を入れる。
ペットに餌を上げる遊んであげる
餌あげ、トイレ掃除
皿を並べる
飼い猫にたまにごはんをあげている。(積極的に)
習い事などの送り迎え
洗濯物をたたんだりたま〜に食器をあらったりしている
掃除
留守番中のとき、弟をみている。
朝ごはんの準備
妹を泣かせない
夕食の準備のみ
病院に連れて行く
弟の勉強の手伝い

6-4. 「いる」と回答した人に聞きます。家族のお世話をしているために、自分の生活にどんなえいきょうが出ていると思いますか。(あてはまるものすべて選んでください。)

N=451



学年ごとの件数(件)

	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生	中学 1年生	中学 2年生	中学 3年生	その他	合計
学校を休みがちになっている	2	2	1	1	1	2	2	11
学校への遅刻が多い	9	8	3	2	1	1	2	26
部活動ができない	2	2	0	0	1	2	2	9
勉強の時間が充分に取れない	11	7	8	5	6	7	3	47
授業に集中できない	9	11	3	1	3	4	2	33
成績が落ちた	10	3	2	2	2	4	2	25
友達と遊ぶことができない	13	6	5	2	4	8	3	41
まわりの人と会話や話題が合わない	6	3	0	2	2	1	2	16
ケアについて話せる人がいなくて、孤独(こどく)を感じる	2	3	0	3	1	3	2	14
ストレスを感じている	24	17	11	12	7	11	3	85
睡眠不足	16	17	10	9	8	8	3	71
しっかり食べていない	3	4	3	1	1	3	2	17
自分の時間が取れない	17	14	6	7	6	6	2	58
道路についてしっかり考える余裕がない	4	6	0	2	1	6	2	21
受験の準備ができていない	3	5	2	1	1	6	2	20
特にいきょうはない	67	71	56	30	30	32	4	290

- 全ての学年で、「特にいきょうはない」(290件、65.8%)の回答が高くなっています。
- 次いで、「ストレスを感じている」(85件、19.3%)の回答が高くなっています。
- 「学校を休みがちになっている」(11件、2.5%)、「学校への遅刻が多い」(26件、5.9%)など、学校生活に大きな影響が出ていると思われる回答も、すべての学年で回答がありました。